

環境

ルールを守って快適な生活環境を

かわいそうだからといって逃がさないで！
もったいないからといって捨てないで！

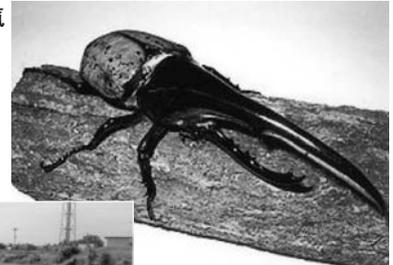
外来生物の流入、繁殖を防ぎましょう

近年、外来生物の流入、繁殖により、さまざまな日本固有の生物の生存が危機に直面しています。海外からやって来た観賞用の虫や魚、水草など…。

これらを安易に野に放つと、生態系に悪影響を与えます。

観賞用は観賞用として、最後まで自分で責任を持って管理し、大切な日本固有の生き物を守りましょう。

子どもたちの人気者カブトムシ▶



◀異常繁殖し水面を覆いつくす水草（ウォーターレタス～加勢川～）



みんなが気持ちよく生活するために

空き地の雑草処理、防虫対策はお早めに

夏は、昆虫や植物が勢いを増してきます。

みんなが気持ちよく生活するために、空き地などを所有している方は、早めに「雑草の処理」や「毛虫などの防虫」を行うようにしましょう。

問い合わせ先 役場住民生活課生活衛生係 ☎ 286-3111 内線 114・115

しょうぶ 遊休地を利用し菖蒲園を整備

小池地域資源保全チーム

遊休地を解消し憩いの場を作ろうと、小池地域資源保全チーム（代表・森川護さん、50人）のみなさんが育ててきた花菖蒲が6月上旬、見ごろを迎えました。

この菖蒲園は、農地・水・環境保全事業の一環として、小池の水神さんの前にある約200㎡の遊休地を利用し、今年1月から会員のみなさんが整備を行ってきたもので、見ごろは毎年、5月下旬から約2週間ほど。代表の森川さんは「毎日の手入れは大変ですが、きれいに咲いたときは感動しました。地区内に適当な場所があれば増やしていきたい」と活動に意欲を見せていました。



きれいに咲きほこった花菖蒲